



JFA U-15 女子サッカーリーグ 2022 関西 実施要項 2022.03.21

1. 趣 旨

一般社団法人 関西サッカー協会は関西サッカー界の将来を担うユース（15歳以下）の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、長期に渡るリーグ戦を実施する。

2. 名 称

JFA U-15 女子サッカーリーグ 2022 関西

3. 主 催

一般社団法人 関西サッカー協会

4. 主 管

一般社団法人 関西サッカー協会 女子委員会
（公財）滋賀県サッカー協会、（一社）京都府サッカー協会
（一社）大阪府サッカー協会、（一社）兵庫県サッカー協会
（一社）奈良県サッカー協会、（一社）和歌山県サッカー協会
JFA U-15 女子サッカーリーグ 2022 関西 大会運営委員会

5. 後 援

公益財団法人 日本サッカー協会

6. 協 力

株式会社 モルテン

7. 期 間

2022年4月～10月

8. 会 場

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県 奈良県、和歌山県各サッカー場、球技場 他

9. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2007年（平成19年）4月2日から2010年（平成22年）4月1日までに生まれた女子選手である事。
- (3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (4) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
- (5) 合同チーム：主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記（1）および（2）を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記（2）を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本リーグに参戦しているチームの選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

10. 参加チームとその数

8チームで実施する。

- ・ RESC GIRLS U-15 (大阪府)、セレッソ大阪堺アカデミー (大阪府)
- FC ヴィトリア (大阪府)、バニーズ京都 SC flaps U-15 (京都府)
- クラベリーナ東住吉 (大阪府)、AS ハリマアルピオンユース (兵庫県)
- INAC 神戸テゾーロ (兵庫県)、ディアブロッサ高田 FC ソヒューゾ (奈良県)

11. 競技方法

- (1) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
- (2) 8チームによる 2 回戦総当りのリーグ戦を行なう。
- (3) 順位決定については、以下で決定する。
 - ① 勝点は、勝ち=3 点、引分け=1 点、負け=0 点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ② 得失点差
 - ③ 総得点
 - ④ 当該チーム内の対戦成績
 - ⑤ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告 1 回 1 ポイント
 - (イ)警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ)退場 1 回 3 ポイント
 - (エ)警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
 - ⑥ 上記①～⑤でも同じ場合は、抽選により決定する。
- (4) 試合時間：80 分 (前・後半 40 分)
- (5) ハーフタイムのインターバル：原則 10 分 (前半終了から後半開始まで)
- (6) 競技者の数
競技者の数：11 名
交代要員の数：7 名以内 交代を行うことができる数：7 名以内
(ただし、後半の交代回数は 3 回以内とする)
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3 名以内
- (7) 役員の数 ベンチ入りできる役員の数：6 名以内
- (8) テクニカルエリア：設置する戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる
- (9) 基本的に連戦について 2 日間の連戦は行わないものとする。
- (10) ユニフォーム
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② WE クラブ傘下、J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ (WE リーグ)、公益社団法人日本プロサッカーリーグ (J リーグ) のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
 - ③ ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ソックス) については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しや すいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること (FP・GK 用共)。本協会に 登録されたものを原則とする。
 - ④ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - ⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」の基づき 承認された場合のみこれを認める。
- (11) その他
 - ① 第 4 の審判員の任命：行う
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

- ② 暑熱下において、熱中症対策として Cooling Break または、飲水タイムを採用する。

12. 登 録

- (1) 本大会に登録できる選手の人数は、30名とする。

13. 懲 罰

- (1) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2) 大会規律委員会の委員長は大会規律委員長（福永氏）とし、委員については委員長が決定する。
(3) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
(5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 入れ替え

- (1) リーグ戦の8位チームは、府県リーグへ自動降格とする。
(2) リーグ戦の7位チームは、第39回関西女子ジュニアユースサッカー大会の準優勝チームと入替戦を行う。
(3) 第39回関西女子ジュニアユースサッカー大会の優勝チームは、次年度地域リーグへ昇格する。
(4) 地域リーグ参入戦（第39回関西女子ジュニアユースサッカー大会）の実施方法は、別途定める。

15. 表 彰

優勝、準優勝、第3位には表彰状と記念品を授与する。

16. その他

- (1) 試合の中止・中断の決定について
① 試合の中止・中断の決定については、会場責任者及びマッチコミッショナー、当該試合の主審と協議の上、決定する。その後の処置については、大会実行委員会において協議の上、決定する。
② 前半終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。
③ 一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとする。
(2) 大会要項に規定されていない事項については、大会実行委員会において協議の上、決定する。
(3) 本リーグにおいて1位になったチームはJFA第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会への出場権が与えられる。
(4) マッチミーティングについては第1試合は試合開始30分前に会場により指定された場所にて行う。第2試合以降は前試合ハーフタイムに行う。（会場責任者、審判団、チーム、運営担当者）ユニフォームは正・副持参のこと。（写真可）→事前に当該チームにて話し合いを。第2試合以降、マッチ担当がミーティングに参加が出来ない場合は組合せ（対戦表）の左側のチームが中心で行う。事前にユニフォームを対戦チームで決めておき、マッチミーティングは最少時間で行うこと。
(5) JFA サッカー活動の再開に向けたガイドラインを理解し、府県各箇所、（一社）関西サッカー協会、当リーグの新型コロナウイルス感染症対策を確実に実施すること。（会場責任者の指示に従うこと）会場入口では検温を実施する。
(6) 指定されたチェックシートの提出がない役員、スタッフ、チーム、選手は試合会場には入れないことをご理解下さい。
(7) 各チーム、新型コロナウイルス感染症対策として最大ベンチ入りスタッフ6名、選手18名で各会場へ。
(8) 全試合無観客試合とします。

以上